



平成 28 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名	株式会社キトー	
代 表 者 名	代表取締役社長	鬼頭 芳雄
コード番号	6409 (東証 第一部)	
問 合 せ 先	執行役員 経営管理本部長	遅澤 茂樹
	TEL : 03-5908-0161	

通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 11 月 14 日に公表した、平成 29 年 3 月期第 2 四半期決算短信において、平成 29 年 3 月期の通期連結業績予想、及び期末配当予想を、一旦「未定」とさせていただきました。これは平成 28 年 9 月 26 日に公表のとおり、当社はドイツ STAHL CraneSystems GmbH (以下、STAHL) 買収の入札プロセスに参加いたしましたが、同入札に関わる諸費用の合理的な見積もりが困難であったためです。このたび、通期業績予想、及び期末配当につき、あらためて取りまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 平成 29 年 3 月期 連結業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
前回発表予想 (A) (平成 28 年 11 月 14 日開示)	百万円 53,000	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —	
今回発表予想 (B)	53,000	3,700	3,200	1,800	78.13	
増 減 額 (B-A)	0	—	—	—		
増 減 率 (%)	0.0	—	—	—		
(一) 参 考)	前々回発表予想 (C) (平成 28 年 5 月 13 日開示)	53,000	4,300	4,000	2,400	91.39
	増 減 額 (B-C)	0	△600	△800	△600	
	増 減 率 (%)	0.0	△14.0	△20.0	△25.0	
	前期実績 (平成 28 年 3 月期)	55,821	5,221	4,576	2,497	95.13

(2) 背景等

平成 29 年 3 月期の連結業績予想につきまして、国内および北米市場とも、これまで需用が堅調に推移していること、引き続き需要が底堅く継続すると見込むことから、売上高は平成 28 年 5 月 13 日公表の業績予想から変更ありません。

News Release (6409 TSE 1)

平成 28 年 9 月 26 日に公表のとおり、当社は STAHL 買収の入札プロセスに参加いたしました。このため、営業利益以下の各段階利益の通期予想につきましては、買収に関連する諸費用の合理的な見積もりが困難であったこと、同入札は期初に織り込んでいない案件であったことから、それぞれ「未定」としておりました。今般、同入札プロセスが終了し、当該企業の買収には至らない見込みであるため、同買収案件の入札に要した諸費用約 6.0 億円を織込み、予想を見直いたしました。

今年度よりスタートした中期経営計画への影響については、足下の業績は堅調に推移しており、また当初より同入札プロセスを織り込んでないことから、同計画の変更を要するものではありません。

連結業績予想の前提となる為替レートは、1 米ドル 105.0 円から 110.0 円に、変更しております。

2. 配当予想について

(1) 平成 29 年 3 月期 期末配当予想

		年間配当金		
		第 2 四半期	期末	合計
前回発表予想 (平成 28 年 11 月 14 日開示)			(未定)	(未定)
今回修正予想			14 円 00 銭	28 円 00 銭
当期実績		14 円 00 銭		
(ご参考)	前々回発表予想 (平成 28 年 5 月 13 日開示)	14 円 00 銭	14 円 00 銭	28 円 00 銭
	前期実績 (平成 28 年 3 月期)	14 円 00 銭	14 円 00 銭	28 円 00 銭

(2) 背景等

一旦「未定」としておりました期末配当予想について、前述のとおり STAHL 買収の入札プロセスが終了し、当該企業の買収には至らない見込みであるため、あらためて算出いたしました。期末配当予想額については、当社は連結での配当性向 20%以上を目処に剰余金の配当水準の維持向上に努めていること、安定的かつ継続的な配当を実施する方針であることから、平成 28 年 5 月 13 日発表と同額の 1 株当たり 14 円 00 銭といたしました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上